

§1 計画の策定にあたって

1 計画策定の背景  
(1) 北海道のヒグマ  
(2) 札幌市におけるヒグマ

2 さっぽろヒグマ基本計画  
(1) 旧計画の策定まで  
(2) 旧計画策定後の動き  
(3) 新計画策定の趣旨

3 計画の位置づけと対象  
(1) 位置づけ  
(2) 計画の対象期間

§2 ヒグマに関する現状と課題

1 札幌市を取り巻く状況  
(1) 市街地と森林が隣接する地理的な特徴  
(2) 人口及び農地の減少

2 市内のヒグマ出没状況  
(1) 出没件数の推移  
(2) DNA分析結果からみる出没傾向  
(3) 最近の主な出没事案

3 これまでの主な取組  
・ 家庭菜園用電気柵の普及  
・ 河川敷の草刈り活動  
・ 放棄果樹伐採  
・ ヒグマ講座その他普及啓発

4 市民のヒグマに対する意識

5 札幌市が抱えるヒグマ対策の課題  
課題1. 市街地周辺での侵入抑制対策  
課題2. 市街地出没時の対応  
課題3. 市民の意識醸成

§3 計画の目指す姿(ビジョン)

人とヒグマが安心して暮らせるまち・さっぽろの実現(仮)  
～ゾーニング管理による共生を目指して～

§4 ゾーニング管理

1 ゾーニング管理とは

2 これまでのゾーニング管理と課題

3 新たなゾーニングの設定  
・ 市街地ゾーン  
・ 市街地周辺ゾーン  
・ 都市近郊林ゾーン  
・ 森林ゾーン

4 ヒグマの有害性判断と対応方針の決定  
(1) 有害性の判断  
(2) 基本対応方針表(仮)

5 日常的に行う対策

§5 基本目標と施策の方向性

基本目標1  
人の生活圏へのヒグマ侵入抑制策を推進します

- (1) 誘引物への対策強化
- (2) 緑地管理事業の拡充
- (3) ICT等新技術の利活用の推進

基本目標2  
出没時には市民の安全を最優先に迅速かつ的確に対応します

- (4) 出没時の体制強化
- (5) 市民への的確かつ迅速な情報提供

基本目標3  
市民のヒグマへの意識を醸成します

- (6) 学びの場の提供
- (7) 事業者等への対策普及

§6 計画全体に係る横断的な施策

1 モニタリング  
(1) 生息状況調査  
(2) 出没時の現地調査でのDNAサンプル採取

2 ヒグマ防除重点地区の設定

3 周辺自治体との連携強化

§7 計画の推進に向けて

1 各主体に求められる行動

2 進行管理等

3 計画の体系